

2 学年通信

新宮町立新宮東中学校
令和7年4月15日 第4号
文責:江頭 俊輔

〔入学式の準備を行いました！〕

4月8日（火）放課後に翌日の入学式に向けて、1年生のフロアの飾りつけを行いました。（下図）飾りつけスタッフとして飾りつけを頑張ってくれたみなさん、本当にありがとうございました。当日はエレベーター前の「入学 おめでとうございます」の掲示板で多くの新入生が写真を撮って、入学の記念を残していました。その賑わう姿を見て、飾りつけスタッフのみなさんの努力が実ってよかったと私は実感しました。是非、その感動と感謝を伝えたいと思い、この通信を書いています。



入学式当日はほとんどの2年生は入学式への参加はありませんでした。ただ、事前の清掃活動や飾りつけのおかげで厳粛で、温かい入学式を挙行することができました。2年生のみなさん、本当にありがとうございました。参加できない分の温かい気持ちを込めて準備をする姿勢は、今後の活動にも生きてくるはずです。私は「心を込めて、丁寧に仕上げたものは、分かる人には分かる」と思っています。心を込めて仕上げる経験がある人は、そこに込められている心に気付くことができるはずです。「こんなに丁寧に作ってくれたんだ」「ここまで気付いて掃除をしてくれているんだ」ひとつひとつのことに心を込めることができる人になると同時に、そこに込められた気持ちに気付くことができる人になってほしいと思います。

〔ディズニーランドで感じたこと！〕

私は大学4年生のときに東京ディズニーランドを訪れました。そのときにとても驚いたことが、ディズニーランドのスタッフさんの行き届いた「おもてなし」の数々です。ディズニーランドではスタッフの方々が常に笑顔で、常に掃除を頑張っています。「写真を撮っていただけますか？」という問いにも笑顔で対応していただけます。このおもいやりの精神は、ディズニー独自の理念である「ゲスト（お客さん）一人一人に魔法のような体験を届ける」に基づいているようです。（下図『ディズニーのサイトより』）

ただ、このおもてなしの精神も気付く人は、気付くものだと思います。「入場料を払っているんだから、こんなの当たり前じゃん。」と切り捨てればそれまでです。そこに込められた気持ちに気付くことはできません。込められた気持ちを理解できる心があれば、より豊かな人生を歩むきっかけになるかもしれません。



ディズニーエンターテインメントは、エンターテイナーだけでなく、たくさんの人によって創られています。ゲストに魔法のような体験を届けるために、ともに働く仲間を大事にしています。